

シキよまんば!!

陶芸体験にお越しいただきました！

佐賀県の中南部、佐賀平野で有明海に面した白石町
福富の野菜にこだわった料理のお店「野々香」の料理長
さんご夫妻と従業員さんたちがおみえになりました。
じゃりんこミホこと吉村のお母さんが勤めていること
からのご縁です。

お店で使う箸置き
を自分たちで作って
みたいとのことでした
ので、まずは話を
伺い、その内容をも
とにスケジュールを
立て、工程に従い3回にわけて来社いただきました。

1日目、成形。手びねりで作りたいものをとにかく作る。
注意点は、やきものは焼くと粘土の状態より1割以上
小さくなるので、それを踏まえて欲しい寸法より少し
大きめに作っておくこと。思いのまま作ってもらった
のですが、みなさん上手ですごい表現力にビックリ
でした。料理長さんは、ロクロにもチャレンジされてい
ましたよ。

2日目、仕上げ。日にちを空け乾燥したところにふたたび
来ていただいて、乾いた作品を削ったり、線を掘った
りして細かい部分に手を加えてもらいました。

3日目、絵付け。出来上がった生素地
を素焼きし終わったあとに再度来ていた

陶土屋さん 5代目社長のブログ

<http://blog.livedoor.jp/fuchinonaoyuki/>



細部まで
きれいに仕上げる！

コシを
乾燥させて

こんな感じ
ス〜ム



コネコネ...

だいて、作品に絵付け・色付けをしても
らいました。野菜がテーマだけに緑色
をたくさん使いましたね！

絵付けが終わったあとには工場見
学。せっかくお越しいただいたので、われわれの
粘土作りの工程を見てもらいました。

その後は、こちらで釉薬を掛け、本焼き（還元焼成）
をしたら完成です。当社には小さな焼成炉があります。
普段は、自社の粘土の製品チェックや試作粘土の確認で
使っています。今回は、窯が空いている時間を利用して
焼成しました。

一発勝負なので、絵具の発色（色合い・濃い淡い）を
心配していましたが、窯から出てきたものはきれいに焼
き上がっていて胸をなでおろ
しました。

野々香のみなさんにも喜ん
でもらえて何よりです。お近
くの方で、陶芸を体験してみ
たい方は是非どうぞ。気軽に
お問い合わせください。



野々香のご主人
完成した焼き物を
手に取って
パシャリ！



焼き上がり！！

印象が可愛〜

今回の陶芸体験に使った粘土は、
“並石”という新製品の粘土です。
手びねりでもロクロでも、初心者
の方にも作りやすい粘土ができてし
ました。焼き上がりの白さは撰中より劣
りますが、使い勝手が非常に良い土
なので、今後はみなさんの選択肢の
一つにさせていただけるのではと思っ
ています。



Vulgar Display of Power パンテラ



今回は、パンテラのセカンドアルバム Vulgar Display
of Power。ヘビメタです。やかましいです笑ミドルテンポ
で特徴的なリフ、それにユニゾンするバスドラム、デ
ス声でときに吠えまくり、ときにメロディアスなヴォ
ーカル。グランジの影響、フィル・アンスセルモとの
坊主頭、革ジャンにブーツではない衣
装、それまでのスラッシュメタルとは
一線を画すスタイルが登場したわけ
です。
いやはや、20年以上経った今聞い
ても色褪せないですね。 栗野直幸

Mama Said レニー・クラヴィッツ

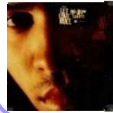


今回はこのCD2枚を紹介しします。
どちらとも00年代を代表する名盤。迷い
に迷ったあげく、結局一つに絞ること
はできませんでしたが、
一つは、レニー・クラヴィッツのセカ
ンドアルバム Mama Said。ドレ
ッドヘアに鼻ピアスに入れ墨・そんな風貌とは
裏腹な優しい音楽。ロックやファン
クやジャズなど一言では括れない、
なんとも形容しがたいけれども心
に残るメロディ、静かではあるけれ
ど情熱的なその音楽がグッとときま
す。

今回はこのCD2枚を紹介しします。
どちらとも00年代を代表する名盤。迷い
に迷ったあげく、結局一つに絞ること
はできませんでしたが、
一つは、レニー・クラヴィッツのセカ
ンドアルバム Mama Said。ドレ
ッドヘアに鼻ピアスに入れ墨・そんな風貌とは
裏腹な優しい音楽。ロックやファン
クやジャズなど一言では括れない、
なんとも形容しがたいけれども心
に残るメロディ、静かではあるけれ
ど情熱的なその音楽がグッとときま
す。

あわせてオススメ

Let Love Rule



こちらの方が
ロック音かな

オス
ス
メ
の
C
D

Vol. 2

さがべん 佐賀弁講座

Vol.6

ちょっと流行に乗り遅れましたが、
『アナと雪の女王』バージョンです!!
Youtubeなどの動画で、いろいろな方言の替え
歌がたくさんありますね。それに便乗して(笑)
レットイットゴー～ありのままで～のサビを
私なりに佐賀弁にしてみました!!

そいがままの 姿は見すつとよ
(ありのままの 姿見せるのよ)
そいがままの 自分になーと
(ありのままの 自分になるの)
なんもえすうなか 風よ吹かんかい
(何も怖くない 風よ吹け)
いっちゃん ひょうなかばい
(少しも 寒くないわ)

上のとはまた少し違いますが、
佐賀出身のアーティストが歌う
レットイットゴー-佐賀弁 ver. の動画も面白いので
ぜひYoutubeで検索してみてくださいね



ありのままで 佐賀弁



会長さんの昔話

第7話



私が高校を卒業した昭和38年当時、粘土の荷姿はフィルタープレスで脱水して出来た板状の粘土でした。あとで「生土」と呼ぶようになった気がします。

その頃、こちら肥前地区にも真空土練機が導入され始め、少しずつ真空土の需要が出てきます。二十歳ごろだったのでしょうか、同業者の山口さんと山田さんの工場には真空土練機がありました。山口さんに至っては三輪車の荷台に「山勇真空陶土」と大きく書いてあったのです。

うちに真空土練機はありません。幸い、わが社の主要な取引先はずっと生土での納品で大丈夫だったのですが、新規のお客様の中には真空土を希望される方もいて、それに対応するために山田さんのところに粘土持参で真空土練機を使わせてもらいに行っていました。

業界での真空土の需要が増えていくと、波佐見の井村さんが、粘土は作らないけれども真空土練機で真空加工のみを行うという仕事をするようになりましたので、ここに委託するようになりました。全体の生産量が増えていく中、粘土を作っている同業他社さんも多くがここに委託するものですから、ときには順番待ちになってしまっていました。

そして昭和45年、地元塩田の宮崎鉄工製の真空土練機を購入します。買ったのが小型の機械だったので、処理スピードが遅く、真空室が詰まったりしてなかなか仕事が捗りませんでした。

使っていて眠たくなるような機械を我慢して使用していましたが、昭和48年には本田鉄工（愛知県碧南市）製の真空土練機を購入します。これでようやくまともな処理能力になって、得意先からの真空土の要望に応えることができるようになったわけです。

それからしばらくはこの1台のみ。生産量が増えれば増えるほど1台で特上・撰上・撰中の3つの品番を真空加工するのは大変な仕事でした。撰上が終わって撰中に入れ替えたかと思うと、撰上を急ぎで！なんて注文が入ったり・・・品番替えに追われる日もザラでした。

最初の購入から40年以上経った現在、真空土練機は19台になっています。



本田鉄工製で最初買った真空土練機。メンテナンスし続け、今でも現役です。

洲野 義則

じゃりんこミホのしている風景

その7

社長が話している通り、先月の9月、和食料理店の野々香のみなさんが陶芸体験におみえになりました。ここでは、その日に至るまでの話をします。

手でこねて作る箸置き製作のみと聞いていたので、私は準備をするだけ！と、すっかり油断していたところ、まさかロクロ体験も希望されるとは・・・。

高校卒業後、ほとんどロクロをひいていない私に、「野々香のご主人（料理長）にロクロ教えてね。」とサラリと社長命令がくだされました。Oh. Noooooooooo!!!!

時間が経っていても、きっと大丈夫!!と信じてロクロを回しました。ぐりん・ぐりん・ビロビロ〜ン・ぐちゃ（絶望的）その後も、仕事の合間を縫って練習をしていましたが、体験予定日の1週間前になっても、ぜんぜん上達はしませんでした。

もうこの人しかいない！『もう一度教えてください!!（泣）』そう私が連絡したのは、高校時代のロクロ実習の担当、興相先生。急なことで驚かれましたが、快く承諾していただきました。

そういうわけで、本番5日前の土曜日、母校の有田工業高校に行ってきました。当時の作業服を身にまといて気分十分！

私が連絡をした興相先生は生徒たちのアイドル、俗にいうイケメン先生。（ちなみに中村獅童さん似）この日はお忙しい中、私のために時間を割かせてしまい迷惑をかけてしまったのに、「卒業後もこうして頼ってくれるとは嬉しいかよ。」と仰ってくださいました。先生は心もすぐイケメンです!!

基礎からの指導を受け、やっと忘れかけていた感覚を少しずつ取り戻せました。その上、初心者の方への説明の仕方なども一つ一つ教えていただきました。

当日、私は緊張しながら、料理長さんにロクロ体験してもらいました。形がきれいな皿や器が何個も出来上がり、楽しんでいただきました。無事に終わることができ、ホッとしました。

今回はロクロ初体験とのことでしたが、すぐにコツを掴まっていたので、「本当に初めて回しましたか?!!」と何度も聞いてしまいました。あ、私の説明もうまくできたということですかね!! なんちゃって。

吉村 美穂



15時で登場したともみ（左）

←こんな作業服でした！
高2当時の私（ちやうかつがし）
（恥ずかしい）



←料理長さんが回しています!!
キレイな形!

乾燥・削り・仕上げ・焼成の工程を経て

完成!!

♫(極度の)気まぐれ 新ブログ♫

じゃりんこミホのしている風景

<http://ameblo.jp/toudoyasan-jarinko/>



編集後記

自分で作った焼き物に自分で作った料理を盛り付けるのって、すごく嬉しいとでしょうね!!
私もいつか〜んふふふ(ニヤ)

吉村 美穂

★お知らせ★

Youtube 洲野陶磁器原料

で、検索★



Youtube ページが出来ました!!
粘土製造工程やお客様から寄せられた質問に答える動画など、たくさんアップしています。
ぜひご覧ください(^o^)/
チャンネル登録をお願いしますね♪

このニュースレターは、これまでご注文いただいた方、サンプルをお送りしました方、名刺交換をさせていただいた方など、ご縁がありましたみなさまにお送りしております。必要ない方は、たいへんお手数ですがその旨を下記までご連絡ください。

有限会社 洲野陶磁器原料

〒849-1426

佐賀県嬉野市塩田町大字五町田乙 287-1

TEL 0954-66-4207

FAX 0954-66-3747

E-mail info@fromform.jp

H P <http://www.fromform.jp>

HP QRコード⇒

